

つくし園だより



第165号
2024年
10月1日
発行

発行
児童養護施設
黒松内つくし園
発行人 藤田 剛
〒048-0101
黒松内町字
黒松内 562-1
TEL
0136-72-3033
FAX
0136-72-4066

くだもの狩り



9月16日、仁木町の妹尾観光農園へ18名の子どもと職員3名がくだもの狩りに行きました。



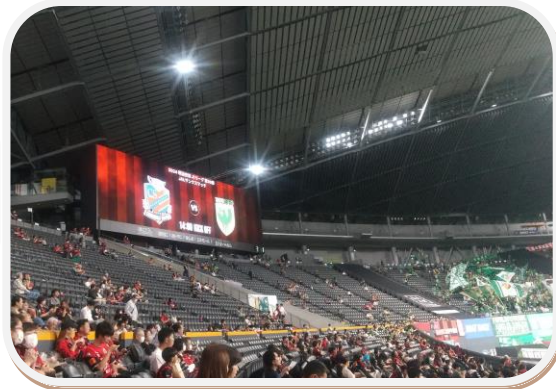
ブドウやリンゴ、プルーンなど秋の果物が実った園内を散策し、完熟した果物を収穫し味わいました。昼食はきのこ王国のレストランで食べ、近くの公園で遊んでから帰園しました。

コンサート招待



9月22日、公益財団法人オリエックス宮内財団のご招待で、札幌Kittaraコンサートホールで行われた『アキラさんのお楽しみコンサート』を子ども7名と職員1名が鑑賞しました。
アキラさんこと宮川彬良さんはNHK教育テレビに出演されており、子ども達に大人気の音楽家です。今回は札幌交響楽団等とコラボして、子ども達がよく知っている名曲を演奏して下さいました。

サッカー観戦



9月14日、コンサドーレ札幌サポーターズ持株会様のご招待により、大和ハウスプレミスドームにて行われた試合を観戦しました。

幼児外出



9月24日、幼児8名と職員5名がルスツリゾートへ行きました。少し肌寒い中、子ども達は色々なアトラクションに乗り、楽しいひと時を過ごしました。
遊園地で遊んだ後は伊達に行き、買い物を楽しみました。

消防フェア



9月9日、黒松内消防署にて消防フェアが行われ、幼児8名が参加しました。消防フェアには認定子ども園の園児もたくさん訪れ、消防車乗車体験や、くじ引き、放水体験等に参加しました。



消防戦隊ショーが始まると、子ども達から大きな歓声が上がり、会場は盛り上がりま

BBQ



9月28日、うめ・きく室合同で調理実習としてBBQを行いました。子ども達が火をおこし、お肉や焼きそば、ホットサンドなどを作りました。秋晴れの空の下、みんなで楽しい時間を過ごし、お腹いっぱいになりました。



つくしんぼ発行



令和5年度の子ども達と職員文集『つくしんぼ 第83号』が発行されました。
この文集は卒園生や旧職員、道内の児童相談所や関係機関に発送しています。作文をご紹介します。

卒業

高3

あいら

あんなに長いと思っていたつくし園の生活があと少しで終わってしまう…。正直、実感がわかない。私がつくし園に来た時は、いっぱい色んな人とぶつかって職員ともぶつかってすごく反抗してた。たくさん泣いた。今、考えるともめっちゃバカな事をしたと思う。あの時は、本気でイライラしてなつくし園にいらなかった。あんなに長いと思ってたつくし園の生活があと少しで終わってしまう…。正直、実感がわかない。私がつくし園に来た時は、いっぱい色んな人とぶつかって職員ともぶつかってすごく反抗してた。たくさん泣いた。今、考えるともめっちゃバカな事をしたと思う。あの時は、本気でイライラしてなつくし園にいらなかった。あんなに長いと思ってたつくし園の生活があと少しで終わってしまう…。正直、実感がわかない。私がつくし園に来た時は、いっぱい色んな人とぶつかって職員ともぶつかってすごく反抗してた。たくさん泣いた。今、考えるともめっちゃバカな事をしたと思う。あの時は、本気でイライラしてなつくし園にいらなかった。

私がつくし園に来て良かったと思う事は、ひどい出し方をした私をちゃんと叱ってくれて見守っていてくれた事が幸せな事だと気づけた事。社会人になる前にどんなふうに対手に伝えればいいのかつくし園で学ぶ事ができて本当に良かったと思う。

児童養護施設に入っていることは、集団生活だしルールもきびしいしなつくし園は、嫌いな子。いろいろな不満があると思う。それでも生活していかないといけない。どんなに嫌でも、ここががんばらないといけない。逆にここで嫌でも頑張ることができたら社会に出てもやっていけるって事になるんだ。私は実習に行ってきたわりの大人に君でいい子だねってほめられた…。(笑)だから後輩たちに伝えたい！まず今の環境を受け入れること！反発して文句言ってるなんか変わる？私は反発しなかった中学3年間だったけどなんも変わらなかったよ。つくし園にいらることを受け入れて今日、明日、ここで何が出来るかだと思おう。誰かを見ていてくれるからだから、一日一日を一生懸命にがんばってみてほしいな。

この作文を書いているとやっぱりもう卒業なんだと思いはじめてる。正直、さみしいし、つらい。でも、年を取るってこういう事なんだなって思う。このさみしさもつらさもがんばって乗り越えてこいで学んだ事も忘れないでがんばって仕事やっていきたいと思えます。

だと思いはじめてる。正直、さみしいし、つらい。でも、年を取るってこういう事なんだなって思う。このさみしさもつらさもがんばって乗り越えてこいで学んだ事も忘れないでがんばって仕事やっていきたいと思えます。

ふれあい郵便



9月16日は敬老の日です。黒松内町社会福祉協議会より依頼を受け、当園の小学生が町内にお住いのお年寄りへハガキを送りました。子ども達はかわいいイラストや心温まるメッセージを書き、お年寄りから届いたお礼の手紙に喜びました。

苦情解決委員会より



当園には意見箱が設置されており、子ども達からの意見を受け付けています。投書は内容に応じて『職員について』、『子どもについて』、『食事について』、『要望』、『その他』に分類して集計し、昨年度と今年度の件数は下表のとおりです。

当法人では各施設に苦情解決委員会が設置されており、担当者が苦情の対応をしています。当園への『意見』、『要望』がございましたら担当者までご連絡下さい。

苦情解決責任者 施設長 藤田 剛
苦情受付担当 生活支援員 瀬尾 康志

投書内容	職員	子ども	食事	要望	その他	合計(件)
前年度(4~3月)	11	2	3	17	1	34
今年度(4~9月)	5	3	0	7	0	15

実習生紹介

名寄市立大学



亀井 透音さん(左)

野口 未来さん(右)

ご厚志に心より感謝申し上げます。(R6.8.26~9.25)

<ご寄贈> トドック、一般社団法人ゼブラ社会支援協会
中央ライフサポート、公益財団法人オリックス宮内財団
コンサドーレサポーターズ持株会招待券寄贈プロジェクト
前田峰孝、菊池綾乃、大橋三代子、吉野ゆう子

<ご寄付> 有泉さおり、藤井悦子、北海道新聞社会福祉振興基金
常勤役職員からのご厚志については、 ※敬称略
お名前を控えさせていただきます。

編集後記

空にはトンボがたくさん飛び、朝夕めっきり寒くなってきました。短い夏が終わり、季節は確実に冬に向かっていきます。早いもので今年度も半分が終わってしまいました。季節の変わり目となります。体調を崩さぬようお気をつけ下さい。
瀬尾 康志

つくし園の10月の予定

- ◆ 1日 二高開校記念日
- ◆ 2日 蘭高開校記念日、二高休業
- ◆ 3日 寿高修学旅行説明会
- ◆ 4日 子ども園遠足予備日
- ◆ 5日 白小中合同学芸会・学校祭、分校参観日、クリーン作戦
- ◆ 6日 黒中学校祭、マナヴェールフェスティバル
- ◆ 7日 白小・中、黒中、分校振休、黒小学芸会特別日課
- ◆ 8日 寿高インターンシップ(~9日)、今金高養 1年社会科見学
- ◆ 10日 黒中学力テスト、寿高芸術鑑賞会
- ◆ 11日 子ども園参観日・懇談会、今金高養マラソン大会
分校視力検査
- ◆ 12日 蘭高ロードレース、誕生会
- ◆ 13日 ひまわり外出
- ◆ 14日 スポーツの日
- ◆ 15日 蘭高振休
- ◆ 17日 黒小学芸会児童公開日、分校宿研(~18日)
- ◆ 18日 黒中英語暗唱大会、こども園収穫祭
- ◆ 19日 黒小学芸会、たんぼぼ調理実習
- ◆ 20日 開園記念日、黒松内駅伝
- ◆ 21日 黒小振休
- ◆ 22日 蘭高2年見学旅行(~25日)
- ◆ 23日 黒中学期末テスト(~24日)
- ◆ 25日 音楽交歓会、子ども園誕生会・音楽コンサート
- ◆ 26日 白井川PTA 新幹線トンネル見学
- ◆ 28日 今金高養教育相談、男子体測
- ◆ 29日 女子体測